

特集／生きた外国語を学ぶために

「英語指導助手受け入れ制度」

トピックス／優秀な人材、求めています

「富山県人材確保対策本部設置」



TOYAMA PREFECTURAL REPORT

県広報

とやま

1989
No.246

7



2000年国体の金的をめざして クレ射撃ワールドカップ大会出場の 小林忠行さん

小林さんの夢は、二千年国体で大活躍するような選手を育てること。経験豊富な小林さんがいれば鬼に金棒。射撃は幅広い年代の人が楽しめるスポーツだけに、二千年国体では活躍が期待されます。

「伝統のある欧米の選手層はまだまだ厚いです。でもここで学んだ経験を生かしてこれからも頑張りたい。」

小林さんが射撃を始めたのは大学生のとき。以来、少しでもうまくなろうという努力のこいあって、国体、アジア大会、世界選手権と数々の大舞台を経験。今回のフィンランド大会でも世界の強豪が居並ぶなか、日本人としてただ一人予選を通過した。

「クレ射撃を始めたばかりの頃はなかなか当たらず。それで集中力をつけようとタバコをやめ、ひもをぶらさげて狙いを定める練習をするなどいろいろやりました。一発一発を丁寧に撃つこと。後はこれだけ練習したという自信ですね。」

もう十数年まえだろうか、民俗学者の宮本常一さんに民家の勉強をしたいのでと申し上げたところ、「とにかくしらみつぶしに歩きなさい」との助言。五万分の一の地図を片手に、県内各河川の河下から谷筋を追っての民家行脚となった。県内をくまなく歩くことは単に車で走ればいいというものではない、多くの村人との出会いのなかに、民家の研究は同時に過疎はなぜ起るのか、雪国とは何なのか、高齢化社会とは等々、社会病理現象としての視点を持たざるを得ないものとなった。

近年特にコミュニティーという言葉が叫ばれ、そのために多くの予算をかけ、自治会へ町が神興を支給など、コミュニティーの欠落した社会ではこのような対策もこうじられるようになったが、こうした社会状況下で起きた「埼玉県での綾子ちゃん殺害事件」は、過疎過密社会が失ったコミュニティーの「つけ」を意識せざるを得ないのである。

村社会が持つ因習のなかにも珠玉の知恵が宿っている。太閤山ニュータウンに住む筆者にとって、過疎過密の比較文化はまさにいきいた教材として写るのは珠玉の知恵の再構築はいかに歴史の年輪が必要なのかを痛感するからでもある。

失ってはいけないものまでも奪っていく社会変化は、素朴画にみられる日本の

しらみつぶしに歩きなさい



社会原理への視点

民族研究家 長谷川和衛

農山村の風景「茅葺き民家」を一変させ、長者の館かステキな邸宅へと変貌している。かつてその家の主人の座るヨコザ(座名)がいつしかテレビの座になり、居間がテレビの間とよばれ二十四時間テレビ放送となり、テレビカメラ付きの玄関ドアを必要とする情報社会に、富山の売薬さんが、縁側で茶を一杯いただきながら家人とのよもやま話を花を咲かせるのかな社会は過去になりつつある。

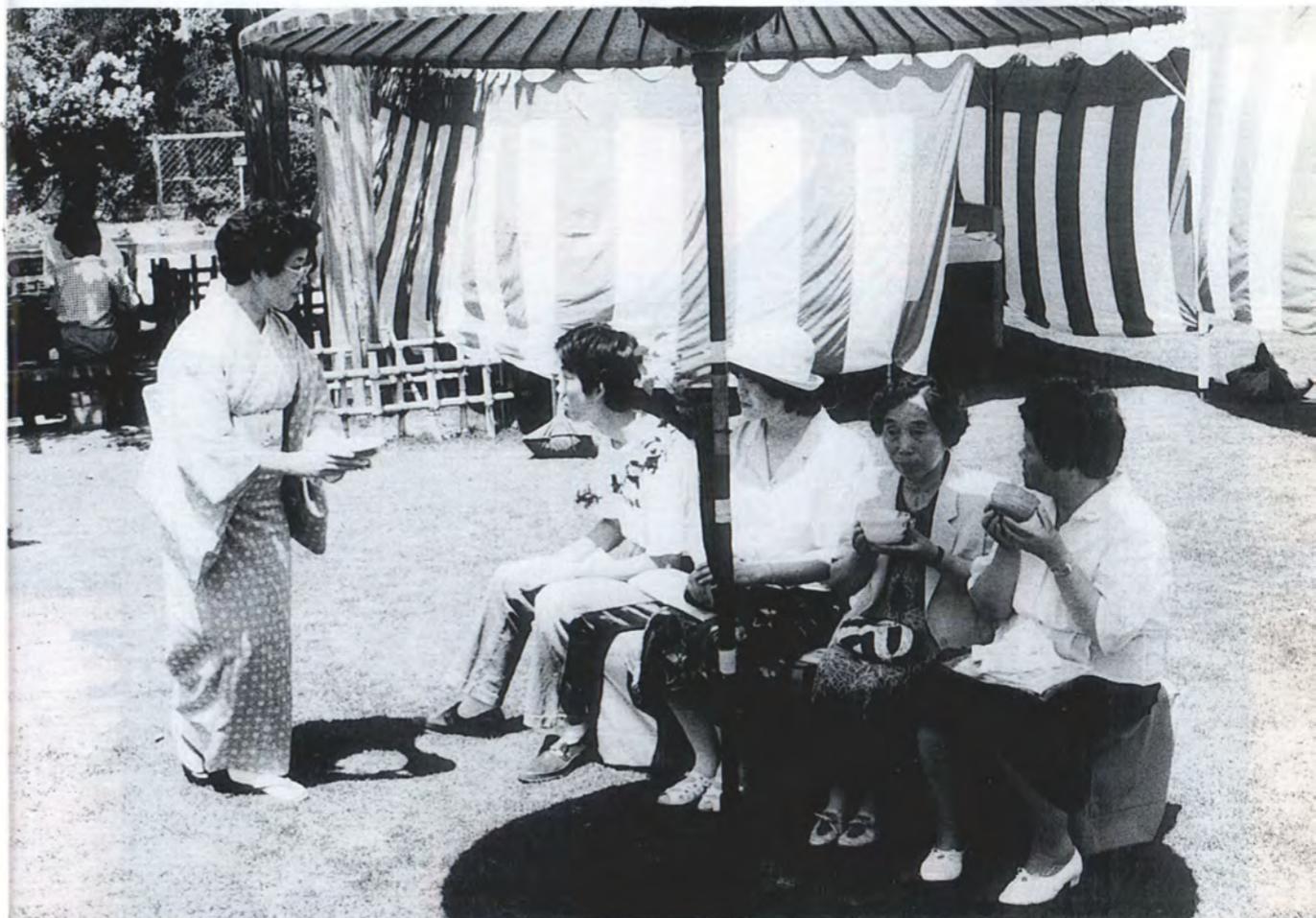
かつて屋根の葺き替え仕事は、村人総出のつながり高さを示すものであった。結束がほろびると共に、トタン葺きの屋根に变身、数年後の豪雪で、山村の民家は滅びていく光景を数多く見詰めてきた旅は、けっして思い出のみに終わらせるものでなく、文化のバックグラウンドを理解することは、日本じゅうが村起こし、町起こしに奔走する姿を見るとき、その根底に失われていった、祖先の叫びを今こそいかにすべきかと思うのである。平成元年をナバーで迎え、ここでも茅葺き民家がトタン葺きに変化するのを眺め、歴史は繰り返される事実を知るのである。

「マンダラ」の世界へ——「前田常作展」開催

(5月27日～7月16日)



心地よい緑に包まれて 第2回花と緑のフェスティバル



快晴に恵まれた六月三日・四日、婦中町の富山県緑化センターにて花と緑のフェスティバルが開催されました。

これは、県民に花や緑に親しんでもらおうと企画されたもので昨年に続いて二回目。緑の芝生が広がる会場には、さつき展、野点、緑花教室、苗木などの即売コーナーが設けられたほか、今回新たにみどりのコンサートや小学生がゲーム・クイズを楽しむ「みどりの祭り」の催しも行われました。

初夏の暑いくらいの日射しを避けて、木陰で弁当を広げる家族連れも多く、期間中たくさんの方が緑に親しみました。



五月二十七日から近代美術館で「前田常作展」が開かれています。

前田常作氏は富山県入善町出身の画家で、一九五七年第一回国際青年美術家展で大賞を獲得し、それを機会にフランスに留学しました。パリの画廊で開いた個展で、円形の構図の中に記号化された人体が密集した作品を批評家のジャレンスキーが「マンダラ」と評したことに暗示を得て、「マンダラ」を中心とした作品に情熱を傾けるようになりました。

本展では、初期代表作の「人間誕生」や「観想マンダラ」から、八年もの歳月をかけて今年完成したばかりの新作「西国巡礼シリーズ」に至るまでを順を追って展示しており、前田様式の変貌をうかがうことができます。ここに展示された作品は、マンダラのもつ色彩、宇宙的な拡がり、構造的性、生命力を追求した他に類をみない前田氏独自の芸術であり、この近代美術館の展示空間とも融和し、見る人の心に深い感銘を与えます。

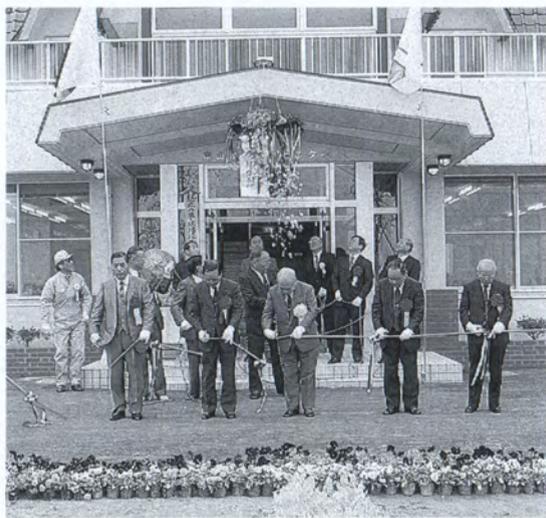
「前田常作展」は、七月十六日まで開催されていますので、是非ご鑑賞下さい。

丘の夢牧場 富山県肉用牛センターオープン



五月十二日、県肉用牛センターの開所式が婦中町千里地内で行われました。このセンターは、優良な繁殖牛の改良・増殖や受精卵移植技術の開発と実用化を進める拠点として、五十九年度から建設が進められてきたもので、「とやま肉牛」の受精卵の「供給基地」となります。また、ここで生産される受精卵はこの秋完成予定の「移植基地」新川育成牧場に送られ、肉牛より体が大きく出産が楽な乳牛に移植。乳牛が妊娠することによっての牛乳の増産との一石二鳥を図ります。そして、この両方の施設でより低コスト、高品質の「とやま肉牛」の生産を目指していきます。

現在、このセンターでは約百三十頭の牛を飼育していますが、こうした研究だけでなく、一部を丘の夢牧場として一般に開放しており、親子で親しめる牧場として人気を集めそうです。



名作、力作一堂に 第44回「県展」開催

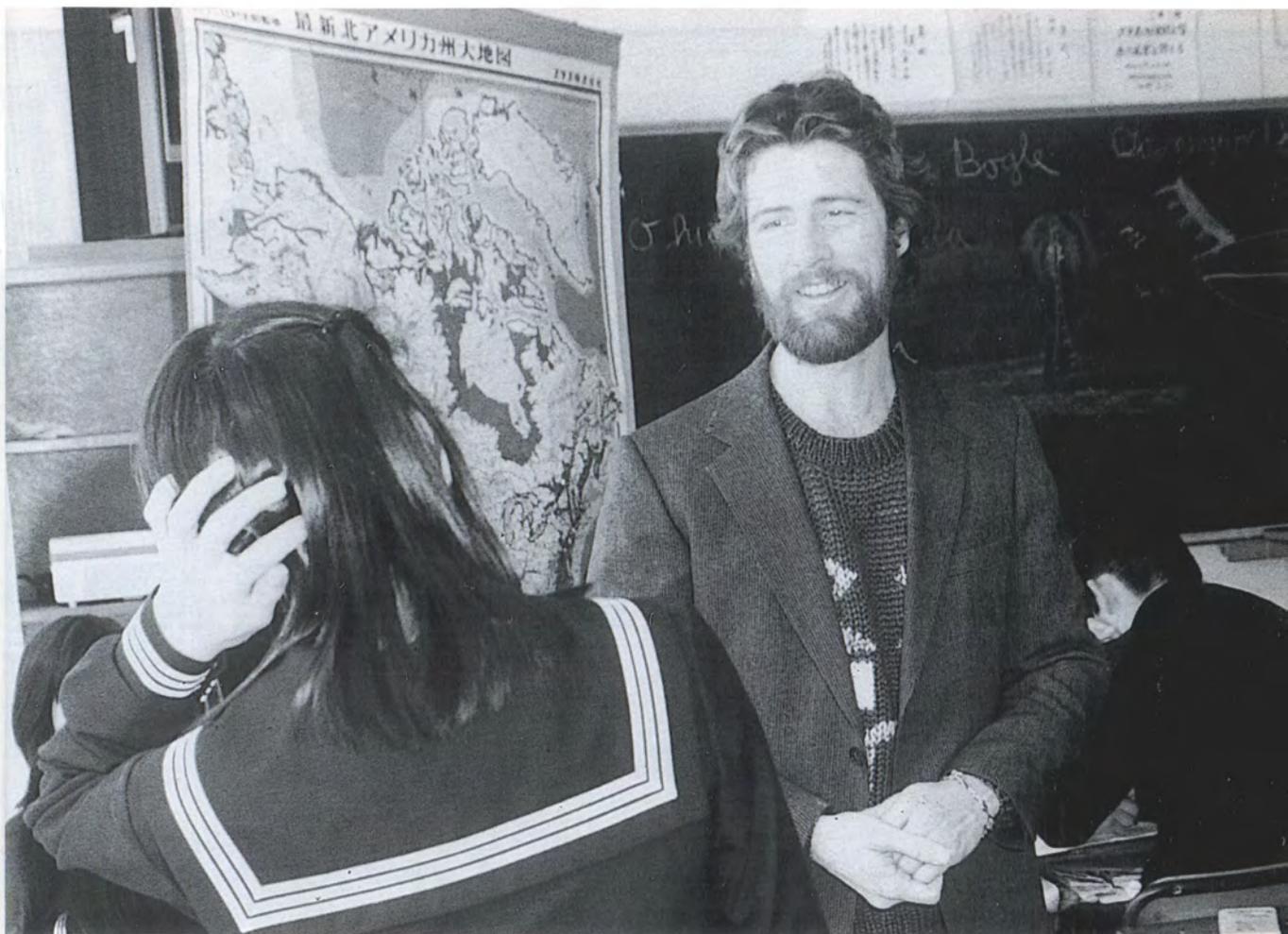


六月十日から十六日までの間、県民会館で県展が開催されました。これは、毎年開催されている県内最大の公募美術展で今年で四十四回目を迎えるもの。日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の六部門で、今年は千三百一点の応募があり、その中から入選作と招待作を合わせた七百九十点が展示されました。

開会式には出品者をはじめ県内各地から観覧者が訪れ、期間中は大勢の人でにぎわいました。

を学ぶために、富山県でも積極的に進めています。

指導助手受け入れ制度



進む国際交流

交通、通信網の発達等を背景に、世界各国の相互依存関係はますます緊密になっており諸外国とのつきあい方も外交、貿易を中心とした政府レベルのものから、国民各層における国際化のあり方が問われるようになってきました。こうした中、県民の海外渡航件数も年々著実に増加しており、県内の企業や文化団体の中には広く世界を舞台に活躍しているものも少なくありません。

また、今年県内においても経営技術国際シンポジウムの開催をはじめ、世界二十五カ国の劇団が参加する富山国際青年演劇祭が開催されるなど、海外の経済や芸術文化の動向が直接に地域の経済や文化を刺激し、私たちの生活に大きな影響を与えつつあります。

このような国際化の動きに対し、地域社会としてもこれに対応していくためには、国際交流を支える基盤となる交通施設や情報通信網の整備を進めるとともに、広い視野を持った人材を育成することが大切です。

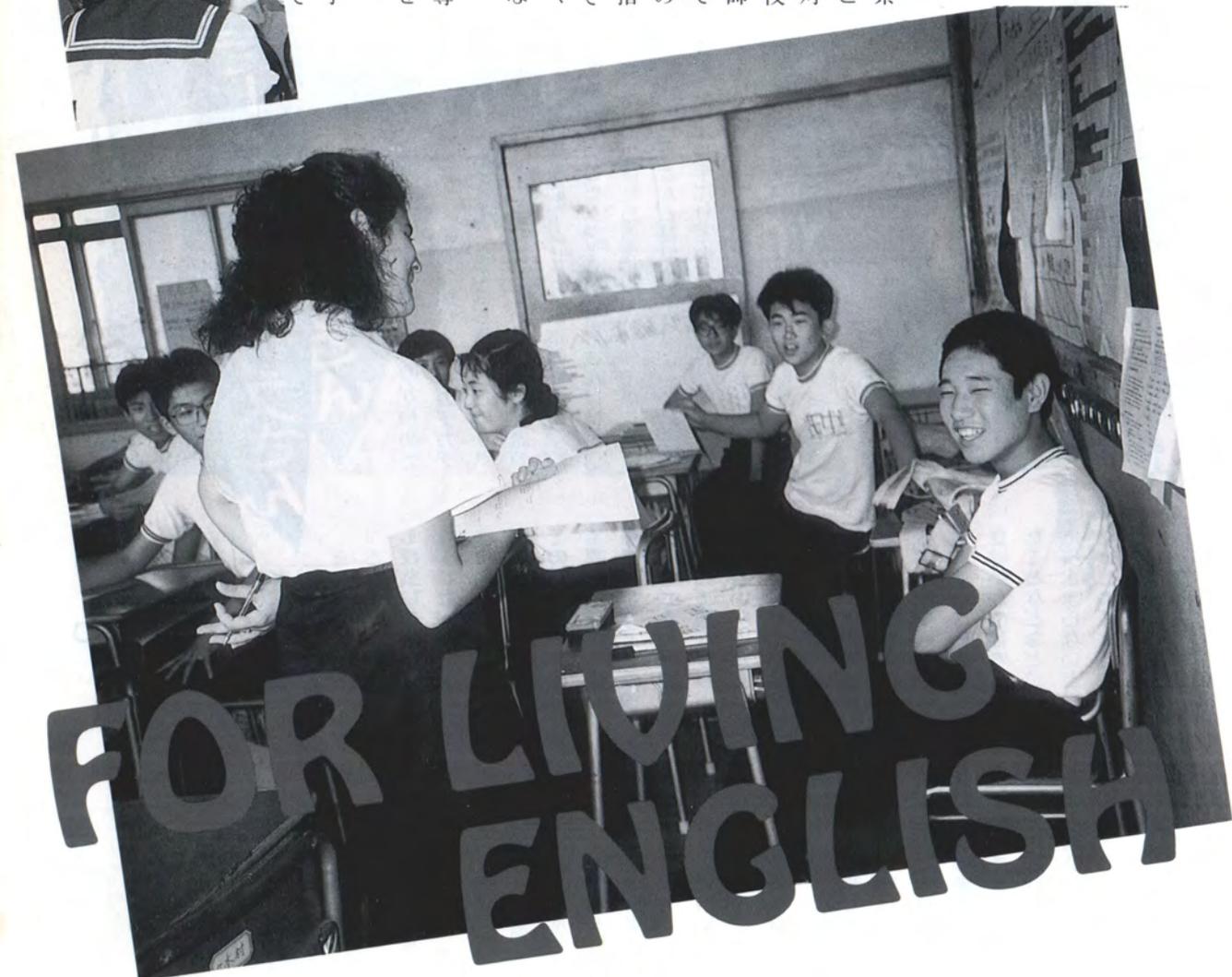
生きた外国語

「英語

生きた外国語教育の充実

国際化に対応していくためには、多くの県民が外国語の実践的な会話を身につけることが必要です。特に基礎を学ぶ青少年期の対応が重要であることから、県では中学、高校等における語学教育設備の充実や外国人教師の招へいに努め、生きた外国語教育を行っています。国においても昭和六十二年から「語学指導等を行う外国青年招致事業」が実施されており、アメリカ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、アイルランドなどの国から約千九百四十名の青年が招かれ、全国各地の中学校、高等学校で英会話の指導を行う一方、地域住民とも様々な形で交流を深めています。

今年度、富山県に招致予定の英語指導助手は五十一名で前年に比べて十四人増となっています。

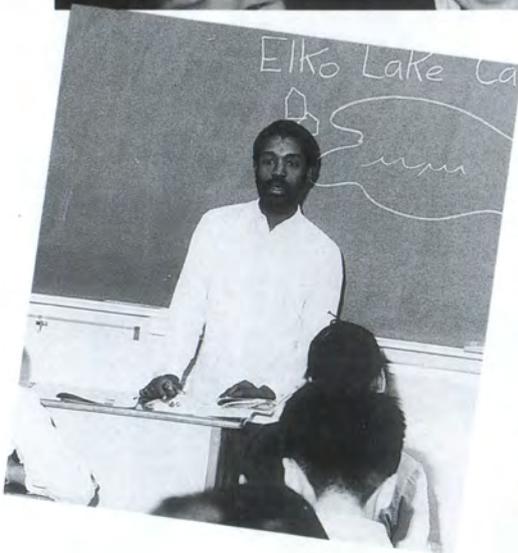


「生徒たちの真剣さがなによりも、わーい」と話す。

中学校英語指導助手ビクター・ハリスさん



「中学生だけに外国人と話をするのが初めてという生徒が多く、最初の頃はみんなガチガチに緊張していました。今ではもう慣れたのか気軽に話しかけていますよ」という同僚の英語の先生。英語指導助手として富山市の三成中学校で勤務しているビクター・ハリスさんは持ち前の明るさで生徒たちの人気者となっています。日本語はほとんど話せませんが、そこは勘の良さで身ぶり手ぶりでカバーするハリスさん。昨年英語の担任の先生が休んだとき一人で



も授業に出たいと志願し、一年生の授業をこなしました。

そのときは言葉こそ通じないもののハリスさんはなんとかみんなにわかってもらおうと真剣その気持がわかる生徒たちは、日頃にも増して真剣に授業を受けました。生徒たちが自分を理解しようと頑張ってくれたのがなによりうれしかったとその時をふり返ります。

平和でのんびりとした富山が好き、きれいな自然といい人たち。富山のいろんなところをみて歩きたいというハリスさんですが、失敗談も数々、体験談もキリがありません。

三成中学校の赴任の日、寮から学校まで自転車で行こうとして道に迷い迎えにきてもらったこと、駆て財布を落として八キロの道のりを歩いたこと、その他、着物の着付大会の参加、納豆、いかの黒づくりへの挑戦、カラオケで歌ったことなど、なかでもカラオケは歌い出したら止まらないとの評判。今度は演歌に挑戦したいとのこと。

富山をこよなく愛するハリスさん、国際理解に一役も二役も買ってくれそうです。

「休み時間には女生徒たちとウイウイ、ガヤガヤ。でも男子生徒は恥ずかしがり屋さんね」と話す。

去年八月水橋高校にやってきたメラニー・クリンさん。日本人英語教師に付いて発音・会話など実際に役立つ英語授業の補助をする英語指導助手として赴任しては十ヶ月。仕事ぶりもすっかり板についてきました。

「授業をやっている一番うれしいのはジョー

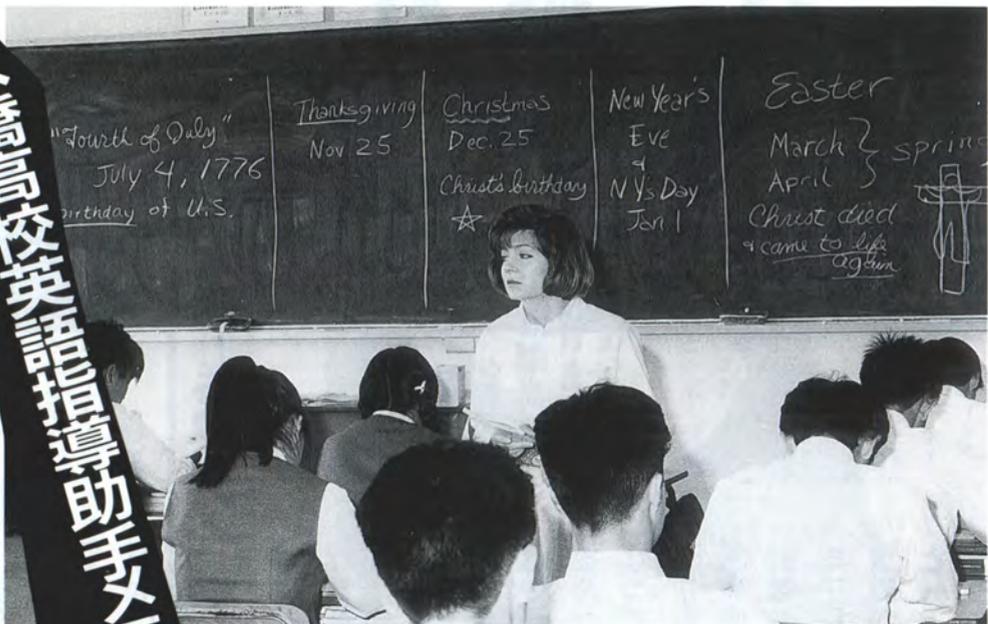
クが受けたとき、みんなが自分を理解してくれたと思うと一番うれしいです。で、とまとったことは生徒がおとなしいこと、アメリカではほとんど生徒が質問してきますが、日本ではほとんどないです。失敗を恐れずにもっと話しかけてほしいですね。」

今ではすっかりメラニー先生に慣れた生徒たち。休み時間ともなると女生徒を中心にメラニー先生を囲んでの輪が広がります。男子生徒も帰日には大きな声であいさつして帰りますが、全般的にはちよっと恥ずかしがり屋さんが多いようです。

「クリスマスには英語クラブの子供たちとケーキづくりや劇、ゲームなどやって楽しみました。また十月のハロウィンのときには仮装大会、去年はサムライの恰好をするなど楽しく過ごしました。今年は大きなカボチャを買ってもつとにぎやかにやろうと思っています。」

そもそも、日本の文化に憧れて日本にやってきたというメラニーさん。日本文化には興味津々。茶道教室にも通っておりお手前は大したものか。この他にも書道や柔術も習いたいと意欲的です。

国際交流は人と人のつながりが基本メラニーさんを通しての文化の理解は深まっています。



水橋高校英語指導助手メラニー・クリンさん

優秀な人材を求めています

富山県人材確保対策本部設置



県外の大学を卒業して富山県に帰ってくるUターン率は五割程度。数年前までは、Uターンを希望しても条件に合った企業や職場がないためにやむなく県外の企業に就職するケースも多く、活力ある県づくりを進めるうえで、施設整備を含めた若者の定着は大きな課題となっていました。

最近では、テクノポリス計画の順調な進展により、数々の研究施設・ハイテク企業の誘致などハード面の整備が進んでいる他、情報産業など産業の頭脳部分の集積を図る頭脳立地計画の推進に伴い、より高度な技術、知識を持った質の高い労働力が求められるようになってきています。

また、県内企業の技術革新・新分野への進出や施設の整備に伴い、技術者だけでなく、労働者の数自体も不足しており、例えば、今年三月の求人が一万九千九百八十人に対し、求職が一万二千二百人で有効求人倍率は一・九と一人の求職者に二つの会社が手を挙げる状況となっています。

そこで県では、「富山県人材確保対策本部」を設置し、官民一体となって人材確保に関する施策を総合的に推進しています。



人材確保大作戦の展開

労働省の調査によると、東京在住の労働者の四割が地方志向を持っており、しかもその六割が地方出身者だとか。県では、新規学卒者や都会で就職している県出身の勤労者を対象に積極的な情報提供や相談窓口の開設などのUターン促進作戦を展開していきます。

Uターン情報センターの設置

東京・名古屋・大阪の各富山県事務所にUターン情報センターを設置。Uターン対策の前線基地として相談窓口となる他、Uターン希望者に対し積極的に情報を提供。県内企業等のPRを図っていきます。

①人材データベースの作成

「富山に戻りたいけどどんな会社があるんだろう」こうしたUターンの潜在的なニーズを把握するために、新卒者を対象として高校卒業者名簿を基にダイレクトメールを送り、アンケートによるニーズ調査を行います。また、転職Uターン希望者については、県内企業の積極的なPRを進めていくとともに、出身地、学歴、仕事の経歴、希望する職種などを記入する求職カードを作成してもらい今後のデータベースとします。そして、企業の側で作成した人材、事業内容、待遇条件などの求人情報と合わせて、Uターン希望者、企業双方に提供し、より円滑なUターンの促進を図っていきます。

②頼りになります 専門相談員配置

東京事務所分室にあるUターン情報センターでは、専門の相談員を配置し、県内の職場の案内はもちろんのこと、「中途Uターン」の希望者には、子供の学校問題や現在の職場の円満退職のアドバイスなど、転職のネックになる問題解決の相談にのります。

魅力あふれる職場づくり

富山にやりたい仕事、いわゆる「魅力」がなければUターン対策をどれだけ声高に叫んでも地元には戻ってきません。そこで、県では官民一体となって、テクノポリス計画を支援する頭脳立地計画を核に、中小企業・伝統に根付い

た地場産業の振興、魅力ある第三次産業の発展を図っていきます。

時代の最先端をいく 頭脳立地計画

テクノポリス計画の進展により、富山県は全国はもとより、外国からも大勢の人が視察に訪れるほど産業の高度化・近代化が進んだ県となっています。頭脳立地計画は、さらに産業の高度化をめざしたものであり、自然科学研究所や情報サービス、デザイン業などいわゆる産業の頭脳部分を集積させ、空洞化が進む地域産業をソフト面から支援していくものです。

平成三年秋に完成予定の富山総合情報センター（イノベーションセンター）を中心に、より魅力ある郷土・職場づくりを展開していきます。

問い合わせ先

県内	富山人材銀行	0764-91-3219
	富山学生職業情報センター	0764-26-8708
	高岡学生職業情報センター	0766-23-5000
	各公共職業安定所	
東京	富山県東京Uターン情報センター	03-2607-1355
大阪	富山県大阪Uターン情報センター	06-445-2611
名古屋	富山県名古屋Uターン情報センター	052-261-4237



富山県人材確保対策本部



灼熱の太陽のもと

海

青と白のコントラストが奏でる

波間のハーモニー

あしたの夢を約束するかのよう

に活力を求めて躍る

躍る



PIN-UP TOYAMA

撮影／松浦義一



味わおう ばぐくみ 富山の自然

レポーター：山口妙子さん(富山市)



立山連峰、黒部峡谷——わが国第一級の山岳公園

四季折々の花が咲きみだれ、
鳥のさえずりも聞こえてきます。

植生自然度——本州第一位

自然公園の面積の割合——県土の約三割で全国平均の二倍

こんな豊かな自然を後世に残していくために

自然保護課は自然環境の適切な保全・整備をおこなっています。

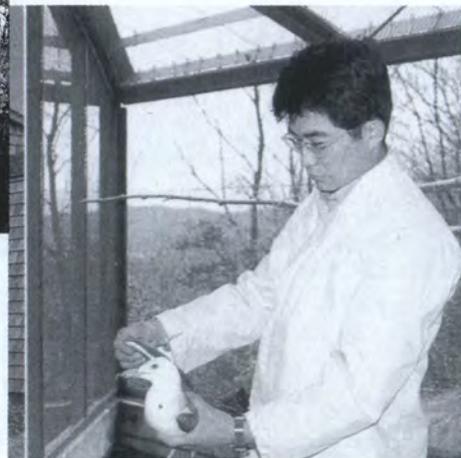
〈自然保護ひとくちメモ〉 植生自然度：人手の加わっていない、天然林、自然草原の面積の占める割合

全国初の
“ナチュラリスト”が大活躍！

山口●最近、自然に触れ、親しむという志向が高まってきていますね。

——余暇時間が増え、自然の中で屋外レジャーを楽しむ人も多くなっており、自然公園の利用者も増えています。それとともに立山山麓にある「家族旅行村」のキャンプ場やフィールドアスレチックス、バーベキューなど家族ぐるみで楽しめる施設に人気が集まってきました。県ではこうした要請にこたえるため福岡町の五位に本県で二番目の「家族旅行村」を新たに整備する予定です。また、皆さんに自然をもっと理解してもらうため、全国に先がけてナチュラリスト制度を作りました。
山口●ナチュラリスト制度についてもっと詳しく教えてください。

——ナチュラリストというのは、自然公園などに訪れた人に対し、「自然」をわかりやすく解説する人たちのことで、自然を愛する人なら誰でもなることができます。具体的には果の養成講座を受講



した人をナチュラリストとして認定しており、現在は二百八十六名の方が活躍されています。
山口●野鳥愛護の声も高まってい

ますね。
——野生の鳥や動物の保護も大切な仕事です。特に雷鳥の保護のために、県では毎年雷鳥の生息数や生息環境を調査しています。また、ねいの里の鳥獣保護センターでは、病気や羽の傷ついた野生鳥や動物の手当てをして、自然に戻しています。



行ってみませんか、
“有峰フェスティバル”

山口●自然に親しむためのイベントはありますか。

——三年前から有峰フェスティバルを開催しています。去年は有峰ふるさと自然公園で、歩いて自然ウォッチング“イワナ・ニジマスつかみ大会”、埋蔵金オリエンテーリング“等を行って盛況でした。今年も八月五・六日に行う予定です。この他、自然に親しむつどい、バードウォッチングなどみんなが自然に親しめる行事を開催しています。

山口●富山県は本当に自然に恵まれていて、施設も整備されているんですね。もっと気軽に山に登ったり施設を利用したりして、自然と親しみ、豊かな自然を守っていききたいですね。



ふるさと
みる記

高岡市

加賀藩二代目藩主前田利長公が高岡に城を築いたのは、一六〇九年。この築城が高岡発展の基礎となり、三八〇年を経た今も当時の面影がところどころに残っている。利長公の菩提寺である瑞龍寺もその一つ。

くせになる熱さ「ひんがし」

ひとつやいと、雲水(修業僧)

たちが厳しい修業に耐えるため、お互いの足に灸を据えたのが起こり。明治

に入っ

てか

らは

一般

に開放さ

れ、田植えを終えた農家の



六月一日、

夜も明け切ら

ないうちから、

たくさんの人

が集ってくる。

瑞龍寺の「ひ

とつやいと」

の日だ。

人たちが足

腰をいやし

にきていた。

「昔は今

みたいに自

動車がたく

さんなかつ

たから、城



端線・氷見線は、やいとに來る
呉西各地の農家の人たちがいつ
ばいになったそうですよ。」と住
職の四津谷道昭さん(61)。
「今年はだいたい七千人くらい
來られました。何年か前に日曜
日と重なった時はひどかったて
すよ。高山とか七尾とか、県外

から毎年來る人もいますね。」
熱いのはほんの数秒だが、いろんな顔がある。
火をつける前から顔をしかめている人、合掌し
て我慢する人、カメラを向けられ熱さを忘れて
緊張する人。しかし終わった後は、誰も彼も「あ
あ楽になった」という顔をしている。やいとを
終えたおばあさんに聞くと、「足、軽くなったち
や。だけど、三年続けて来ると効果ないそうや
ぜ」とのこと。
利長公の菩提寺として歴史を積み上げてきた
瑞龍寺。現在は復元修理工事が進行中。来年
は、百四十年ぶりに再現された禅堂がやいと客
を迎えてくれるだろう。

南風を待つ 大人のスポーツ

晴れた日の午後、国分の浜に次々と人が集つ
てくる。そしてまたたく間に、海上が色とりど
りの帆で埋まってくる。ウインドサーフィンが
ほとんどだが、中にはヨット、ジェットスキー
もちらほら見える。

大学生、普通のサラリーマン、会社のヨット
部など集まる人は様々。中にはお寺の住職もい
る。たまり場となるのは、国分のウインドサー
フィンショップ。
「ここは南の風がよく吹いてね、波があんまり
立たんから初心者向きだね。だいたい三十人か
ら四十人くらい集まるけど、うまい人は時間が
比較的自由に使える人。やっぱり回数の問題や



高岡市の概要

人口 176,194人 (5月1日現在)

面積 151.05平方キロメートル

大仏に象徴される高岡銅器は創業400年の歴史を持ち、全国90%のシェアを占める。
また、大伴家持ゆかりの地として、「歴史の面影をのこす万葉のふるさと」づくりを進めている。



ね」と経営者の山本実
千夫さん(34)。平日の午
後にもかかわらず、店
にはたくさんの方が顔
を出す。



その中の一人、お寺の住職通前正光さんに話を聞いた。「二年前に健康のためと思って始めたんだけど、おもしろくてやめられんようになって。暇さえあれば出てきとるちゃ。腕前もなかなかのものだ。

「マリンスポーツは今流行ってミーハー的に見られがちですけど、本当はそんなことないんですよ。」と山本さん。「マリンスポーツは大人のスポーツですから、甘い考えで始めると危ないけど、

妙なる調べが こだまする国泰寺

二上山の麓、たけのこ料理で有名な高岡市西田地区。うっそうとした森があり、さすがにたけのこの産地だけあって竹が多い。国泰寺はこの森の中にある。たけのこ料理もとは、国泰寺の精進料理から広まったそうだ。
国泰寺は臨済宗国泰寺派の総本山で、三十三



の末寺を有する。また、虚無僧妙音会の本山としても有名で、六月二・三日の開山忌には、全国から虚無僧が集まる。

「今年で開山忌は六四五回目なんですけど、尺八が有名になりすぎとるわね。開山忌ちゅうのは、尺八の法事でも、虚無僧のお祭りでもなく、国泰寺を開いた慈雲妙意という僧の法要なんだから。」と国泰寺副司寮の坂本大耕さん(48)。

「集まってくる虚無僧は、居士といつて、出家せずには仏道の修行をする人で、普段はそれぞれ普通の生活をしてますよ。まあアマチュアみたいなものだけど、修行は厳しかろうね。虚無僧は、座禅の代わりに尺八を吹くことで修行をするそう。単に尺八が好きだというだけでなく、仏の道を極めようという人がなる。また、尺八を吹いて修行することを「法竹」といい、座禅と同等に見られているそうだ。

開山忌当日、本堂での供養をした後、慈雲禪師をまつる開山堂まで尺八を吹く僧の行列がゆつくりと進む。読経と尺八の大合奏は周りの山にこだまし、六四五回目を開山忌も無事に終わった。

7月 は 納税 強調 月間 です



昭和六十三年度には、約一、一三〇億円の県税が納付され、富山県の発展と県民生活の向上のために役立てられました。あなたの税金が、明日の富山県を造ります。県民の皆さんのより一層の御協力をお願いします。

不動産取得税について



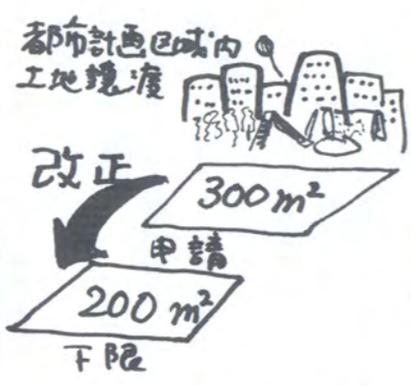
不動産取得税は、不動産（土地及び家屋）を、売買・交換・贈与・建築等により取得された時に、納めていただく税金です（税率は4%、住宅については3%）。
一定の要件に適合する住宅（特別適用住宅）、住宅用土地については、税が軽減されます。

税が軽減される要件など
くわしくは、もよりの県税事務所へお問い合わせください。



（お問い合わせ先）
富山県税事務所〇七六四一四一一二五五
高岡県税事務所〇七六六一二一九四一一
魚津県税事務所〇七六五二四一五三一
砺波県税事務所〇七六三三三三一一五一一

公共施設用地の先買制度の一部改正について



◎公共施設（道路、公園等）の用地を計画的に取得するため土地の先買制度が設けられています。
これにより都市計画区域内の対象となる土地の所有者が、土地を譲渡しようとするときには、県知事に届出を行うことになっています。また、地方公共団体等による土地の買取りの申出を行うこともできます。
◎今回の改正は、届出及び申出面積の下限が三百平方メートルから二百平方メートルに引き下げられたものです。

農薬の適正な管理を



農薬危害防止運動が、六月十五日から一カ月間実施されます。
県では、農薬及びその販売、使用方法に関する正しい知識の啓蒙普及、指導等を行い、農薬事故の未然防止を図ります。農薬の散布作業に従事する際には、十分注意してください。
また、用途外使用や誤飲等がないよう次の点に留意してください。

- ① 安全な場所に鍵をかけて保管する等、保管管理には十分注意すること。
- ② 農薬は、他の容器（清涼飲料水の容器等）へ移しかえないこと。
- ③ 使い残しの農薬及び空容器は、適正に処理すること。

農薬による中毒が、発生した場合は、速かに医師の適切な処置を受けてください。

後期 参加者 募集



このバス教室は、食料品、日用品の製造工場などを直接見て、物価に関する知識と理解を深めていただくものです。
● 運行時期 九月、十月分の七コース
● 募集定員 一コースにつき五十名
● 参加費 無料
● 申込締切 七月末日
※詳しくは、県庁県民生活課まで

県政物価バス教室

埋蔵文化財 センター 企画展

原始・古代から中世にかけての石器や石製品などを展示しています。
● 期間 十月二十日（金）まで
● 場所 埋蔵文化財センター展示室
● 入場料 無料

夏の青少年を守る運動



明日の富山県を担う青少年が心身とも健やかで、たくましく育成することを願います。七月から八月の二カ月間にわたって「夏の青少年を守る運動」を実施いたします。

県民の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

●実施期日 七月一日(土)から八月三十一日(木)まで

スローガン

『あなたか運動をひろげよう』

愛のひと声をかけよう。

他人の子もほめ、しかる愛のひと声

対話を進めよう。

親子・家族の対話、友達との対話、

近隣の人たちとの対話

楽しい家庭をつくろう。

毎月第三日曜日は「家庭の日」

か

環境浄化につとめよう。

た

楽しい家庭をつくろう。

た

対話を進めよう。

あ

愛のひと声をかけよう。

『あなたか運動をひろげよう』

少年の主張



募集



親の主張

対象／県内の中学校又は特殊教育諸学校 中学部の生徒
内容／家庭、学校、郷土、友人などについての提言や希望
応募／四百字詰め原稿用紙四枚程度にまとめ、各学校に提出してください。
発表／原稿の選考により、約十名の方には、九月二十二日(金)、富山県高岡文化ホールで開催する「第十一回少年の主張富山県大会」で発表していただきます。
締切／七月二十日(休)
※詳しくは、県庁婦人青少年課まで

対象／県内在住の方で、中学校又は特殊教育諸学校 中学部の生徒のお持ちの方
内容／子育てや健全な家庭づくりについて考えていること、またその実践や体験の中から生まれた提言や意見
応募／四百字詰め原稿用紙四〜五枚にまとめ、県庁婦人青少年課へ送付してください。

発表／原稿の選考により、約三名の方には、九月二十二日(金)、富山県高岡文化ホールで開催する「第十一回少年の主張富山県大会」の中で発表していただきます。
締切／七月二十日(休)〈必着〉
※詳しくは、県庁婦人青少年課まで

みんなまで追放しよう

「シンナー」 「覚せい剤」



シンナーや覚せい剤の乱用が大きな社会問題となっています。

これらの薬物は、一度使い始めると自らその使用をやめることができなくなり、繰り返し使用することにより、幻覚や妄想等の精神障害が現われてきます。このことが原因で凶悪な犯罪や悲惨な事故が多く発生しています。

このように乱用者本人の人格が侵されるばかりでなく、社会全体にも計り知れない弊害をもたらす薬物の乱用を根絶するには、一人ひとりの県民が、薬物乱用の本当の怖さを理解し、乱用を許さない社会環境を作ることが大切です。

みなさんのご協力をお願いします。



■覚せい剤乱用防止広報フィルム

(十六ミリカラー30分、ビデオテープVHS)を貸し出します。県庁業務課まで
●ご相談は「覚せい剤一〇番」0764・42・0110

婦人大学校開校

女性問題一般についての講演及び意見交換会
*日時 七月一日(土)・二十八日(金)十時
*場所 県民会館四〇一号室
*日時 七月十四日(金)・十五日(土)十時
*場所 高岡文化ホール
*料金 資料代 五百円
※詳しくは県庁婦人青少年課まで



「花の路とやま」の刊行



富山県の四季折々に咲く「花」を通して、豊かな自然や文化・伝統を広く紹介した「花の路とやま」が刊行されました。七つの章、二〇八ページで構成され、百二十九種類の花のカラー写真二百七十八点を掲載しています。
●定価 二千五百円(消費税別)
※詳しくは、花と緑の銀行まで
0764・66・2425

- 5月11日 就職ガイダンス in 東京
富山県労働学院開講式
- 5月12日 県肉用牛センター竣工・開所式
- 5月14日 第27回富山県身体障害者体育大会
- 5月15日 知事のまちなわり（黒部市）



- 5月16日 消費者問題国民会議富山大会



- 5月17日 第1回富山県人材確保対策本部会議
- 5月23日 富山県産業構造研究会顧問会議
- 5月24日 県営ほ場整備事業荻若地区完工式
- 5月26日 富山県観光事業審議会ビジョン策定部会
高岡ろう学校落成記念式典



- 6月2日 知事のまちなわり（平村・上平村）
- 6月3日 緑花フェスティバル（～4日）
- 6月4日 第13回県民レクリエーション大会
- 6月5日 環境週間街頭啓発



- 6月6日 国体準備委員会総会
- 6月7日 県営大長谷第四発電所竣工式
広域基幹林道城福線起工式
- 6月10日 県展（～16日）

中国遼寧省文物展



古代土器から近世・近代の書画にいたる、悠久の歴史が育んだ珠玉の文化遺産、すぐれた作品約七〇点を特に厳選し、一堂に展示公開します。

- 期間 七月一日（土）～三十日（日）
- 場所 高岡市立博物館
- 料金 一般六〇〇円、
高・大生四〇〇円
小・中生二〇〇円

カリフォルニア大学



サマースクール
受講者募集

日米双方の文化理解を深めるセミナー、現代演劇についての講義、語学などの内容が盛り込まれたサマースクールにあなたも参加してみませんか。

- 期間 七月二十二日（出）
八月十二日（出）
 - 場所 利賀村上百瀬「合掌文化村」
 - 定員 十五名程度
 - 講義受講料 十万円（宿泊費等は含まれておりません）
- ※詳しくは県庁学術国際課まで

消防設備士試験

- 試験の種類
甲種第一類～第五類
乙種第一類～第七類
 - 試験日 八月二十六日（出）、
二十七日（出）
 - 会場 富山市赤江町 雄峰高校
 - 受付期間 七月三日（月）～十三日（木）
- ※詳しくは、消防試験研究センター富山県支部（0764・91・5565）

文化・スポーツ産業施設整備資金制度

文化、芸術、スポーツ等の社会的サービス業の振興を図るため博物館、カルチャアセンター、テニス場、スケート場、遊園地等の事業者を対象として、施設整備に必要な資金の融資を行っています。

- ▼限度額 二千五百万円
 - ▼利率 年四・三%
- ※詳しくは県庁商工振興課まで

平成元年 8月街頭献血

日	曜日	場 所	時 間
5	土	高岡駅前	10:00～15:30
		氷見市ハッピータウン前	10:00～15:30
6	日	滑川市役所前	10:00～15:30
		黒部市「メルシー」ショッピングセンター前	10:00～15:30
7	月	大門町役場前	9:30～12:00
		大島町役場前	13:00～15:30
12	土	富山西部前	10:00～16:00
13	日	富山西武前	10:00～16:00
17	木	下村役場前	10:00～15:30
19	土	富山市「アピタ」ショッピングセンター前	10:00～16:00
20	日	富山市中央通り	10:00～16:00
24	木	福光町福祉会館前	10:00～15:30
26	土	富山駅前	10:00～16:00
		高岡駅前	10:00～15:30
27	日	高岡駅前	10:00～15:30

富山県立大学 シンボルマーク

募集

来年四月開学予定の富山県立大学のシンボルマーク（学章）を募集します。この県立大学は工学部と短期大学部で構成し、富山県の飛躍的發展に寄与する科学技術の新たな拠点を目指しております。

- 応募規定
- ①応募資格 高校生以上の方。
 - ②応募点数 一人一点に限る。
 - ③応募作品 用紙はB5のケント紙又は画用紙に限る。
 - ④作品内容 富山県立大学の顔として、県民が親しめる明るく新鮮なデザインで、校旗、記章などにも利用できるもの。
 - ⑤募集期間 七月十五日（出）～八月三十一日（木）
 - ⑥応募先 県庁県立大学創設準備室
 - ⑦表彰 最優秀作品 一点 五十万円
優秀作品 四点 各五万円

- 県立大学構想の概要
- ◎学部・学科等
 - ・工学部 機械システム工学科（80人）
電子情報工学科（80人）
 - ・短期大学部 農業技術学科
生物生産専攻（40人）
農業土木専攻（30人）
環境工学科（30人）

表2	エッセイ 長谷川和衛
P1	ひと 小林忠行さん
P2	クロージング

P6	④富山県肉用牛改良センター 特集／生きた外国語を学ぶために 「英語指導助手受け入れ制」
P16	③県展
P14	①緑化フェスティバル
P12	②前田常作展

P10	トビックス／「富山県人材確保対策本部設置」
P12	PIN UP TOYAMA
P14	県庁探訪 自然保護課
P18	ふるさとみとある記 高岡市
P24	県からのお知らせ



編集後記

とやま心象⑮

「富山の建築百選」をみる

土蔵の建築

菅野邸(高岡市木舟町・明治34年頃・設計・不詳)



藩政期の「まちや」の完成された造形に新しい西洋の思想や技術を導入した、明治期とやまの傑作。新しい「都市防火」思想による土蔵造と西洋レンガ造の併用、キングポスト・トラスによる洋小屋の屋根構造などを採用しつつ、外観は伝統のかたちを、その繊細さを失わさせずに、重厚で迫力があり、しかも気品のある造形にまとめあげた力量は非凡である。明治の越中職人と豪商の、進取の気性と確かで洗練されたデザイン感覚、教養のよく偲ばれる作品である。県内最も美しい建築のひとつ。

解説／竺覚暁(工学博士・金沢工業大学教授)
写真／風間耕司(日本写真家協会会員)

みなさんの相談窓口

県政については

県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111(代)
31-3131(県民電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411(代)

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311(代)

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151(代)

消費生活については

消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は)
☎(0764)32-9233
(金融相談は)
☎(0764)33-3252

消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25-2777

交通事故については

富山県交通事故相談所東別館1階
☎(0764)31-4111内759

相談110番
家庭問題・悪質商法・冤せい刑など、どんな相談にも応じます。
☎(0764)31-0110

シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター
富山市舟橋南町5-14
社会福祉会館内
☎(0764)41-4110



見てください・聞いてください、県からのホットニュース

60 TV
テレビ広報

- 北日本放送 毎週日曜日 AM8:00~8:30
こんにちは「富山県です」
7/9 富山へ帰れ、富山の人材
7/16 かしこい消費者となるために~消費者スクール~
7/23 県土を守る立山砂防
7/30 われらの商店をわれらの手で活性化
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30
「110万人のひろば~クイズ/フォーカス・イン」

RADIO
ラジオ広報

- FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。
毎週月~金曜日 AM9:30~9:35

NEWS PAPER
新聞広報

- 北日本、富山、読売、北陸中日
毎月第2土曜日
「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日
「みんなの県政」
- 朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

編集後記

★「前田常作展」の撮影に行ったら、思いがけず前田さんご本人が作品の解説をなさっているところでした。「わーい、ラッキー」と私も他の人達に混じって全部話を聞いてきました。スランプの三年間に毎日日記代わりに絵巻物を描き続けたことなど、作品の裏にある努力も知って、真つ青な瞑想の世界を一層深く味わうことができました。(N)

★なんと昨年は愛車の自転車に乗って富山から黒部まで行ったというビクターハリスさん。数々の体験談・失敗談を楽しそうにユーモアたっぷりに話してくれました。

「さすがだなあ、そういうセンスは見習いたい」そう思い、自分の失敗を振り返ってみると…やっぱり頭を抱えてしまいます。(T)

★国泰寺で話を聞いた時は緊張しました。さすがに長年修業を積まれた坂本さんは迫力がありません。一時間半正座して聞いていたのですが、三十分過ぎて足がしびれ始めた頃、話が現代若者気質や座禅のことについて、足も崩してもいいですか」とはとてもしない状態になってしまいました。後は言わずもがな。帰る間際に「今度座禅組みに来いよ。」と言われましたが、とてもとても…。(M)

